

取扱説明書

古河トリセツ

Vol.4

私たちの「今」がわかる

私たちの魅力を見つめるコミュニケーション

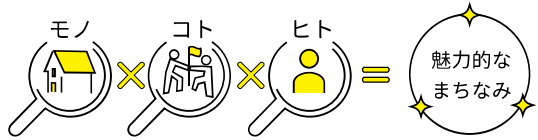


市民の皆さんと一緒に古河市の未来について考えました！



「歩いてみたくなる」古河のために まちの魅力発見 ワークショップ

「良いまちをみは、
掛け算の関係でできている」



一つでも欠けてしまうと全てが「0」になってしまう。

現していくことで、歩いてワクワクする場所をつくり、自身のまちを知りたいと思う気持ちを育てていきたいと考えています。
小さくはありますが、これから新たな取り組みを実施していきますので、ぜひ一緒に歩みを進めてみませんか。

そこで、市ではこれらの要素を市民の皆さんと一緒に、見つけ・磨き・光をあてて「歩いてみたくなる」場所を作ることを目的としてワークショップを開催しました。ここで考えられたアイデアを一つでも多く実

現していくことで、歩いてワクワクする場所をつくり、自身のまちを知りたいと思う気持ちを育てていきたいと考えています。
小さくはありますが、これから新たな取り組みを実施していきますので、ぜひ一緒に歩みを進めてみませんか。

駅西口エリアのまち歩きをしてみると、歴史的な建築物や博物館、きれいにリノベーションされたお店などがあることに気づきます。この場所にまた行きたいと思える場所にしていくためには、居心地の良い空間づくりと人のつながりの創出が必要です。

今回のワークショップで目指すGOAL

—観光地だけではない—
 対象エリアが自分たちの好きな場所になる
 自分たちが行ってみたいと思える場所にする
 ために必要なアイデアを考える

GOALに向けて進める5つのSTEP



STEP 01

こんなことをテーマに考えてみました

行くきっかけづくり/
 情報発信

空き施設/
 空き家の活用

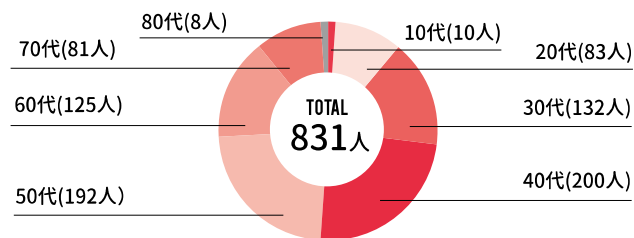
景観を活かす/
 整える

人との交流

訪れた人の
 満足度UP/
 訪れたいくなる
 魅力度UP

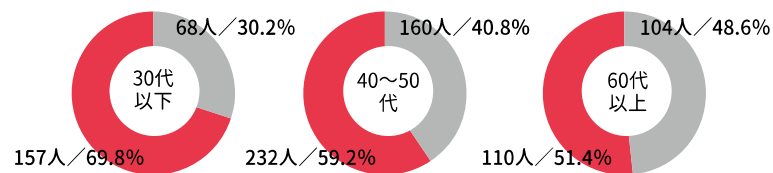
「みんなは駅西口エリアのことを知っている？」

歩きたくなる駅西口エリアをつくるためのアンケート回答者数

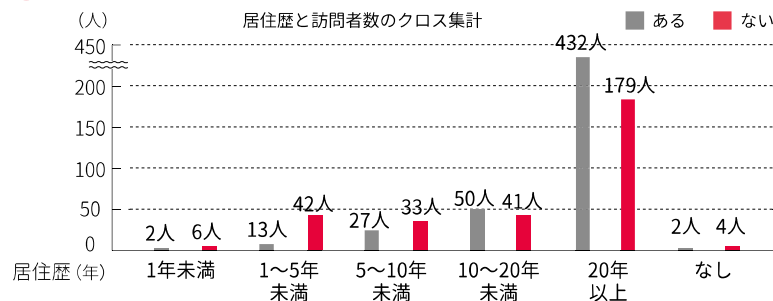


幅広い世代の人たちからたくさんの回答をいただきました！

Q 古河歴史博物館や文学館周辺が景観形成重点地区に指定されていることを知っていますか？



Q 古河歴史博物館や文学館などに行ったことはありますか？



歴史や趣きのある博物館周辺の認知率が若者や居住歴の短い人を中心に少ないのが残念です。特に居住歴の短い人に対する情報発信が重要です。



りよーさん

STEP 03

歩いてみて良いところと悪いところを出してみよう。



GOOD

- 石畳
- 緑
- 坂
- 散歩
- 路地
- 映え
- 歴史

BAD

- つながり
- デコボコ
- ベンチ
- 空き家
- 歩きづらい
- 知られてない
- 閑散
- 暗い道

ポジティブ

- ・しっかり掃除されていて静かで気持ち良い
- ・レトロな感じを撮影スポットに
- ・この雰囲気はなかなか無い

ネガティブ

- ・きれいだとは思いますが、わざわざ車から降りて歩こうとは思わない
- ・歴史的な雰囲気はほんの一部だけ
- ・魅力のアピールが足りないと思う

STEP 04

もっとみんなにまちを歩いてもらうためには？

- 駐車場が分かりやすく
- 飲食店が増えてほしい
- イベントがあるといい
- うす暗い道の改善を

歴史を感じながらゆったり歩いてもらうには、明確なコンセプトや歩きやすい道、お休み処などで「歴史」をつなぐことが必要だと思います。



ウバンさん

SNSの活用が重要。私もライターとして参加しているwebサイト「koga note.」で記事を書いてアピールしたいですね。



ちゃんたけさん

み出した！！

古河を誇りに思える場所は？

STEP 02

歴史博物館周辺を実際に歩いてみた！

まち歩き

地元民には不評だった

東京駅と同じレンガです

神社寺のいいね

土井利位が雪の結晶みつけた

あんど

古河博物館

みだん歩いたことのない地域、ステキと見えて、また、なにかを感じた

めいさん

他の人と歩いて、自分が思っているよりもいい場所と気が付いた

超地元。また、ない場所がある、においを感じて歩いた

ちゃんたけさん

めた屋

屋外での映画等、シェアキッチン、空き家の活用など「人との交流」「場所の活用」の切り口から面白い話し合いができました！



ゆきらこさん

TEAM B
テーマ 3. 空き施設 16個
5. 人との交流 21個
のアイデアが出ました

PRの仕方
飲食店
起業
空き家を空き家の活用しない工夫はない？
日向を利用した休憩スペース
他の市と事例の紹介
シェアキッチン 創業セミナー
子供の言葉に残るような行事を企画...
子供食堂として使えないかな？
それいい！ Good idea!
空き家おみやげポスター
みんなと一緒に仕事したい

古河の現在の魅力と課題、それぞれの想い描く「将来の古河の姿」を文字にすることができました。



みくさん

TEAM C
テーマ 1. 行く先がわかり・PR不足 39個
4. 訪れた人の満足度UP 29個
のアイデアが出ました

雪華模様と道沿を照らす
気軽に旅行が出来るように
甘藷湯キホルダー
P=トヤフォトグラフアートのコラボ
koga note. の活用
知ってもらって大事
マッピングか？
女子はかわいも好き
のたまりなら道沿を歩き回

駅西ロエリアが自分たちの好きな場所になり、行ってみたいと思える場所にするための
「100のアイデアを出してみよう！」

- いっぱいアイデアを出そう！
- テーマ別を考えよう！
- 主語は「私たち」。対象は「市民」と観光客

3班に分かれてアイデアを出しました

TEAM A
テーマ 1. 行く先がわかり・PR不足 23個
2. 景観を活かす 23個
のアイデアが出ました

雪華模様と道沿を照らす
気軽に旅行が出来るように
甘藷湯キホルダー
P=トヤフォトグラフアートのコラボ
koga note. の活用
知ってもらって大事
マッピングか？
女子はかわいも好き
のたまりなら道沿を歩き回

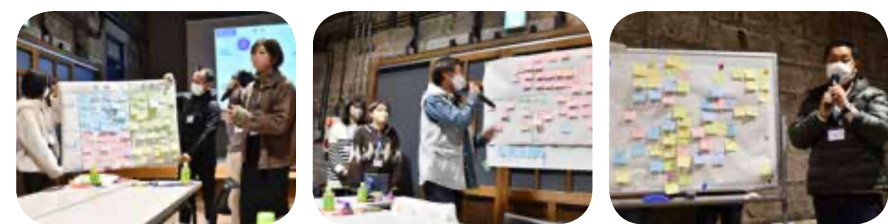
メンバーそれぞれが思う「古河」の魅力を起点に、市民生活の質を向上させるアイデアやPRアイデアがたくさん生まれました！



まりさん

→結果、**151**個のアイデアが出ました！

まとめ 今回のアイデアをこれからのまちづくりにつなげよう
今後は、皆さんのアイデアをもとにまちの課題解決型フィールドワークを実施していきます。「みんなが思う魅力的なまち」を一緒につくっていきましょう。





製茶問屋 大島清吉商店 本店

住所：雷電町1-83

茶箱をイメージしたという黒くシンプルな建物には、自然に配慮した再生素材が使用されています。新しさと懐かしさを感じさせる姿には、4代目店主のこだわりとセンスが光ります。



古民家サカカンカフェ

住所：中田2161-7

江戸時代後期より醤油屋や酒問屋の商いをしてきた建物を改修したサカカンカフェ。建具や家財を組み合わせで作られたカウンターは酒井家の歴史を紡ぐ寄木細工のようです。



大久保邸 板塀

住所：東山田5310-312

路地に入るとひととき目を引く板塀が見えてきます。厳選された栗の木に亀甲名栗(きっこうなぐり)という技法を用いて加工した意匠の塀からは、家主のこだわりが感じられます。



一の木の地名に由来の古木と土蔵

住所：恩名2347-2

古くから飯沼の船着場があり交易が盛んだった恩名地区。その地域のシンボルであり、地名にもなっている樹齢500年のイチイガシの古木と土蔵造りの蔵からは、当時の歴史に想いを馳せることができます。



大橋醤油店

住所：諸川2564

江戸時代末期の1845年から日光東街道で醤油の醸造を行う大橋醤油店。8代にわたり守り抜かれた諸味蔵や木桶、酵母菌で造られる伝統の味が私たちの食卓を支えています。

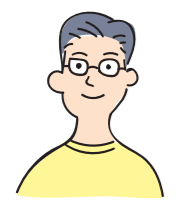


お茶の丸太園

住所：東諸川7

「太郎兵衛どん」と呼ばれ、150年前からお茶農家を営む丸太園。そこには「歴史ある建物を維持するためには愛が必要」と語る当主の想いが込められています。

今回取材して、地元はまだ見ぬ景色や名物があることを知りました。まだ見ぬ地元の景色がたくさんあることを思うとワクワクします！



ハヤティーさん



巡って楽しい

M A P まち巡り 景観





作成協力：ウバンさん、ゆきらこさん、ちゃんたけさん、りょーさん、みくさん、ハヤティーさん
発行：古河市役所 都市計画課 令和5年3月15日